

## 私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会

### 2013年度第3回常任幹事会議事要録

日時：2014年3月14日（金）14時～16時50分

場所：中部大学 名古屋キャンパス 6階 610講義室

出席：中京大学（間野 益次、渡辺 英二）、名古屋学院大学（高橋 公生、中田 晴美）、名古屋芸術大学（立野 好秋）、名古屋経済大学（伏見 洋子）、愛知学院大学（足立 祐輔、大平 龍玄）、南山大学（関谷 治代）、名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田 正江）、愛知大学（中村 直美、桂 三幸）、名城大学（古幡 昭英）、中部大学（内藤 和彦、蓑島 智子、稲垣 啓吾）

敬称略（10校16名出席）

議事に先立ち、理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）の挨拶があった。なお、議事進行は理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）が担当し、下記の議題を協議した。

#### [報告事項]

#### 1. 私立大学図書館協会関係、西地区部会関係

##### (1) 第2回東西合同役員会

西地区部会長校愛知学院大学（足立）より別添付資料に基づき、第2回東西合同役員会について報告があった。協議事項の、会則改正（案）、研究助成規程改正（案）について詳説された。

##### (2) 第3回西地区部会役員会

西地区部会長校愛知学院大学（足立）より資料（p.1～5）に基づき、第3回西地区部会役員会について会務報告、事業報告、決算報告等があった。

##### (3) 委員会報告

###### 1) 協会賞審査委員会

協会賞審査委員会委員校名古屋学院大学（高橋）より別添付資料に基づき、2013年度協会賞の審査結果について報告された。

###### 2) 研究助成委員会

研究助成委員会委員校愛知学院大学（足立）より別添付資料に基づき、研究助成審査等について報告された。

###### 3) 国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会委員校中部大学（蓑島）より資料（p.7～8）に基づき、寄贈資料搬送事業、海外派遣研修、海外集合研修、海外認定研修等について報告があった。

#### 4) 協会ホームページ委員会

協会ホームページ委員会委員校南山大学（関谷）より資料（p.9）に基づき、協会ホームページの運用管理委託契約、WWW 情報資源提供サービス細則について、ホームページ委員会の業務内容と2015年度以降の委員会構成等について報告、説明があった。

#### 2. 東海地区大学図書館協議会関係

運営委員校名古屋経済大学（伏見）より資料（p.10）に基づき、研修会等について報告があった。

#### [審議事項]

##### 1. 2013年度東海地区協議会事業報告および中間決算（案）について

理事校中部大学（菟島）より資料（p.11～16）に基づき、総会、常任幹事会等の事業報告があった。また理事校中部大学（稲垣）より2013年度中間決算（案）について説明があり、承認された。「館灯」広告掲載費について、今後さらに広告を企業に依頼するよう意見があった。

##### 2. 2013年度東海地区協議会研究会活動報告および決算（案）について

研究会運営委員会委員長校名古屋学院大学（中田）より、資料（p.17～22）に基づき、運営委員会、担当者会議、研究会、実務担当者研修会等の報告、および2013年度決算（案）について説明があり、承認された。「館灯」発行部数について、アンケート結果をもとに、昨年は250部であった発行部数を200部としたことが付言された。

##### 3. 2013年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議活動報告および決算（案）について

理事校中部大学（菟島）より資料（p.23～24）に基づき、運営委員会、図書館管理運営実務責任者会議の報告があった。また理事校中部大学（稲垣）より2012年度決算（案）について説明があり、承認された。

##### 4. 2014年度東海地区協議会役員校および委員校について

理事校中部大学（菟島）より資料（p.25～26）に基づき説明があり、承認された。運営委員校として、名古屋経済大学と中部学院大学の代わりに愛知医科大学が新たに加わり、名古屋学院大学がもう1名加わることとなった。常任幹事会役員校については、名古屋経済大学の代わりに名古屋商科大学が新たに加わることとなった。

##### 5. 2014年度東海地区協議会事業計画（案）について

理事校中部大学（菟島）より資料（p.27）に基づき説明があり、承認された。また参考に私立大学図書館協会ならびにその他関連団体行事予定も紹介された。

6. 2014年度東海地区協議会総会（案）について

理事校中部大学（菘島）より資料（p.28）に基づき、2014年度の総会について日程（5月23日（金）開催予定）等について説明があり、承認された。また、総会後の講演会についても説明があり、承認された。

7. 2014年度東海地区協議会予算（案）について

理事校中部大学（稲垣）より資料（p.29～31）に基づき説明が行われた。収入の部に「館灯」広告掲載費は2013年度の実績を反映させていること、また支出の部においては、2014年度図書館実務担当者研修会開催年のため、研究会支援費を増額していること等の説明があり、承認された。

8. 2014年度東海地区協議会研究会事業計画および予算（案）について

研究会運営委員会委員長校名古屋学院大学（中田）より資料（p.32～33）に基づき2014年度の事業計画および予算（案）について説明があった。2014年度研究会予算（案）を研究会運営委員会委員会で再検討し、修正（案）について常任幹事会でメール審議することとなった。

9. 2014年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画および予算（案）について

幹事校中部大学（菘島）より資料（p.34）に基づき2014年度の事業計画および予算（案）について説明があった。支出の部の会議費は、運営委員会の会議費と図書館管理・運営実務責任者会議の費用と合わせて計上されているため、2014年度予算（案）より分けて計上することとなり、修正（案）を作成しメール審議となった。

10. 2014年度以降の理事校、役員校、当番校について

理事校中部大学（菘島）より資料（p.35～37）に基づき説明があった。2018年度の西地区部会総会会場校は東海地区が担当することになっているので、ご協力をお願いしたい。このほか、東海地区図書館協議会運営委員校について、原則「館灯」掲載順であるが、2024年度の愛知大学については、その前に途中加盟校が2・3校あるので、それらの加盟校を入れるよう指摘があり、確認することとなった。

11. その他

前回の常任幹事会において、南山大学（関谷）より、地区協議会で開催される研修に対して、加盟館構成員以外の派遣職員等の参加の可否等について、会長校へ確認することが要望されたことについて、西地区部会長校愛知学院大学から会長校へ確認したところ、東海地区協議会として正式な手順で依頼するよう要請された。東海地区協議会で議論・決議したうえ、西地区部会でさらに議論・決議が必要となる。このことについては、一端取り下げることにした。